アービタックス+イリノテカン療法

患者番号: &tagPatNo& 氏名: &tagPatName& 性別: &tagPatSex&

生年月日: &tagPatBirth& 年齢: &tagPatage&

対象; RAS 遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

薬液注入ルート; 末梢点滴静注 CV ライン ポート

開始年月日; 年 月 日

投与間隔; 6週間で1クール

体格; 身長 cm 体重 kg 体表面積 m^2

使用薬剤;①アービタックス _______mg(初回 400mg/m2) 2時間

___mg(2 回目以降 250mg/m2) 1 時間

毎週投与

②イリノテカン \underline{mg} (100 mg/m2)

4週投与2週休薬

遺伝子多型;

※複合ヘテロ及び ホモでは減量を考慮

UGT1A1 遺伝子多型		*28		
(○をしてください)		-/-	-/ * 28	*28/*28
*6	-/-	野生型	ヘテロ	ホモ
	-/ * 6	ヘテロ	複合ヘテロ	
	*6/*6	ホモ		

制吐薬グラニセトロンゼリー+デキサート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】

レスタミン錠(10) 5錠 アービタックス30分前

グラニセトロンゼリー 1包 アービタックス 30 分前

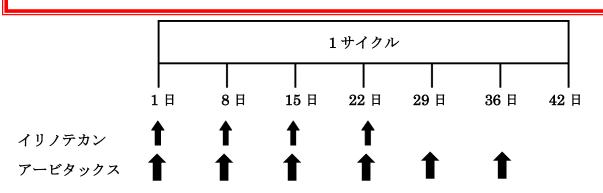
ミノサイクリン (100) 2C2×朝夕食後

ヘパリン類似物質油性クリーム 全身 ベタメタゾン酪酸エステル軟膏 体 ロコイド軟膏 顔

ウルソデ オキシコール酸錠 100mg 3 錠 3×毎食後

マグミット 330mg 6 錠 3×毎食後

重曹錠 500mg 3 錠 3×每食後 2 時間





□HBs 抗原(-) → □HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)

□HBV-DNA 定量(-) → 3 ヵ月毎 定量

□HBs 抗体(+)and/or HBc 抗体(+)

□HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介